

新見夏子と モザイク展

Natsuko Nagami
& Mosaic



後期 モザイクアーティストとの共鳴 7.2 [火] ~ 9.1 [日]

会場：多治見市モザイクタイルミュージアム 3Fギャラリー

会期：2024年7月2日(火)～9月1日(日) 開館時間：9時～17時(ご入館は16:30まで)

休館日：月曜日(休日の場合は翌平日)

観覧料：一般 310円、団体 250円(常設展観覧料でご覧いただけます) 高校生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方及び付き添い1名様無料

共催：多治見市産業観光課、多治見市モザイクタイルミュージアム

協力：日本アニメーション株式会社 モザイク会議

©Natsuko Nagami © NIPPON ANIMATION CO., LTD.



モザイクタイルミュージアム
MOSAIC TILE MUSEUM
Tajimi



芦田いずみ「ある日」(2022年)



落合香木「石鹸と消音(せっけん&ミュート)」(2023年)



河原拓巳「宇宙-soraへの希望-」(2020年)



櫻井拓也「open widely」(2022年)



平田恵利子「今日はこんな感じ」(2001年)



なかの雅章「ノアの方舟」(2023年)



櫻井真智子「ヴォルパーティンガー」(2022年)



福原与恵「garden」(2023年)



森の贈り物 (1998年)

永見夏子 *Natsuko Nagami*



東京都出身。二科展デザイン部イラストレーション部門7回入選(1998年は大賞受賞) 個展開催、展覧会にも多数出展。日本アニメーション所属。「あらいぐまラスカル」を中心に、商品デザインを企画する。2001年には作品集「～太陽と月とメルヘンと～ラスカルと森のなかま」を刊行。2009年、オリジナルブランドDina*Dinaを立ち上げる。ラスカルや赤毛のアンなどの名作キャラクターをリデザインした、癒しの世界を展開。現在は、Dina*Dina から派生した okaeri TAMA (聖蹟桜ヶ丘と名作キャラクターのコラボデザイン) を主に展開している。

永見夏子とモザイク展

モザイクアーティストとの共鳴

癒しをテーマとした作品を描く日本アニメーション所属のイラストレーター永見夏子が本展示で「幸せのかけら」をテーマにした作品を発表します。永見の作品のテーマの一つでもある「Peace (平和)」と、「Piece (タイルの一片)」を繋げさまざまなかけらが集まる事で、平和で幸せな世界が作られていくイメージを、イラストやモザイク作品を通じて「幸せのかけら」として表現しました。

後期では、永見とモザイク会議所属アーティスト8名による展示を行います。ジャンルや素材などが異なる作品同士が共鳴し合いひとつの展示空間を彩ります。

モザイク会議

1994年にイタリアに本部のある国際現代モザイク作家協会主催のシンポジウムが鎌倉で開催された翌年、モザイクアートの発展と普及を目指してアーティスト達により設立された。現在も日本におけるモザイクアートの拠点として、展覧会や講習会などさまざまな活動を展開している。

関連イベント開催予定!

詳細が決定次第、ミュージアムHPでお知らせいたします。



多治見市モザイクタイルミュージアム

〒507-0901 岐阜県多治見市笠原町 2082-5

電話: 0572-43-5101 FAX: 0572-43-5114

URL: <http://mosaictile-museum.jp>

アクセス

【公共交通機関】名古屋から、JR中央本線下り、多治見・中津川方面行き、多治見駅下車。
多治見駅から東鉄バス(約20分の乗車)、東車口行き、羽根行きにて、モザイクタイルミュージアム下車。
【自動車】多治見ICから約25分。土岐南多治見ICから約15分。

※駐車場は笠原中央公民館などの合同駐車場です。
駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関のご利用をお勧めしております。

